

# 食育だより

## 夏号

あおぞら保育所

令和6年7月

梅雨の時期ですが、厳しい暑さが続いている。この時期は、急に暑くなるために、食欲が低下して水分ばかりとりがちになります。冷たい飲み物の摂りすぎには注意して、十分な睡眠とバランスのとれた食事を摂るように心がけましょう。



### ★熱中症対策「水分の摂り方」

#### ・のどの渇きを訴える前に水分補給を

熱中症予防には、暑さを避ける（エアコンを利用する・帽子をかぶる・涼しい服装）・無理をしない（外出を控える・日頃から体調の変化に気を配る）ことに加えて、こまめな水分補給が大切です。子どもは特に体温調節機能が未発達のため、暑さに弱いです。汗をかいていなくても、遊びの前後や睡眠のあとなどは声をかけ、頻繁に水分をとりましょう。



#### ・飲む量、飲料の種類

大量の汗をかいた場合以外の普段の水分補給は、水や麦茶など、糖分を含まない飲み物を基本としましょう。具体的な量については、体重1kgあたり1日に約60~80mlの水分が必要で、この半分を飲料水でとることが推奨されています。

冷たい飲み物の摂りすぎは、胃腸の温度を低下させ、消化能力も低下します。例えば2杯目は常温のお茶にするなどの調整も必要です。

ジュースやスポーツドリンク1本(500ml)には30g以上の糖分が含まれています。飲みすぎると血糖値が上昇し食欲を低下させ、必要な栄養素がとれないこともあります。

緑茶やコーヒーなどに含まれるカフェインは、利尿作用があり脱水にもつながるので大人も気をつけましょう。



### ★給食試食会を行いました

6月22日(土)に保護者や地域の方に向けて給食試食会を行いました。

献立は・黒糖ロールパン(八幡西区のパン屋「木輪」から配達してもらっています)

・拌三糸(春雨の中華風酢の物)・野菜スープです。

子どもの食事のとり方や調理の仕方など、気になる献立などがありましたら、お気軽にお声がけください♪

### 新献立紹介

鶏肉のレモンから揚げ(大人1人分、子どもの分量は2/3)

#### ＜材料＞

- ・鶏もも肉 90g
- ・にんにく 0.4g
- ・生姜 0.4g
- ・鶏がらスープの素 0.6g
- ・塩 0.3g
- ・酒 2g
- ・ごま油 1.5g
- ・レモン果汁 3g
- ・片栗粉 4.5g
- ・小麦粉(薄力) 3g
- ・サラダ油 9g

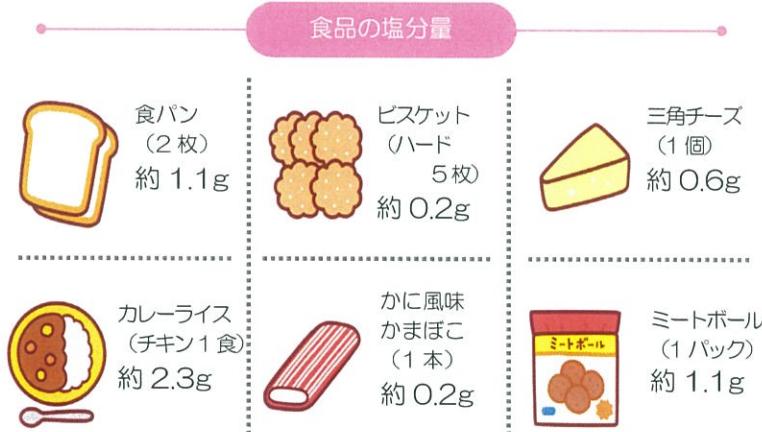
#### ＜作り方＞

- ① にんにく・生姜はすりおろす。
  - ② 調味料を合わせ、一口大に切った鶏もも肉を15分ほど漬ける。
  - ③ 片栗粉・小麦粉を合わせ、②にまぶし、油で揚げる。
- レモンの爽やかな酸味でさっぱり！暑い夏も食欲アップ♪

### ★上手に塩分をとろう

塩分(ナトリウム)は生命の維持に必要な栄養素です。熱中症対策にも塩分は欠かせませんが、とりすぎには注意が必要です。

「日本人の食事摂取基準(2020年版)」によれば、1日あたり3~5歳で3.5g未満、1~2歳で3.0g未満です。身近な食品に含まれる塩分の量の目安を知って、上手に食事に取り入れましょう。



### ★保育所給食のだし汁は手作り

保育所の給食では、みそ汁やすまし汁、煮物の出汁は昆布や煮干し、かつお節などからとっています。出汁がきいていることで、素材の味が生かされ、薄味でも美味しく食べられます。

- ・昆布…上品で控えめなうま味。素材の味わいを大切にする料理に。
- ・煮干し…こくのある、うま味の強いだし。みそ汁、煮物などにぴったり。
- ・花かつお…香りの良い、うま味のきいた上品なだし。素材の味を生かしたいときに。

### ★松浦ファームのとうもろこし「ゴールドラッシュ」

おやつに出るとうもろこしは、松浦ファームの若松産「ゴールドラッシュ」を使用しています。フルーツのように甘いのが特徴で、粒の皮が薄く、穂先まで大粒のコーンがぎっしり均一に並んでいます。朝、農園から直接届けてもらったとうもろこしは、ぞう組さんが皮むきのお手伝いをしてくれて、給食室で蒸してからおやつの間にいただきます。